

事業番号	16 01 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	安全・安心な社会づくりの推進事業	部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部・警備部				
		実施期間	S29 ～	E-mail	police-keimu @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

令和4年中の県内の刑法犯認知件数は、6,635件であり、平成14年以降減少していた認知件数は増加に転じ、高齢者を狙った電話でお金詐欺（特殊詐欺）、児童虐待・ストーカー・DV等の人身安全関連事案が高水準で推移しているほか、社会を覆う不安感につけ込む悪質な犯罪の発生やサイバー空間における脅威が深刻化している。

2 事業目的

地域住民のニーズに応え、地域社会と一体となった各種活動を展開し、県民が犯罪の被害に遭うことなく、また犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全・安心を実感できる社会づくりを推進する。

3 事業目的を達成するための取組

①電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害防止を始めとした犯罪防止対策

- ・AIを活用した電話対策等の推進
- ・被害対象者等への広報啓発活動の推進
- ・関係機関等との連携による水際対策の強化
- ・県警アプリによる犯罪被害防止に係る情報発信活動の実施
- ・街頭防犯カメラの設置を促進するため、「長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業」を実施



長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業

②少年の非行防止・健全育成活動

- ・少年による電話でお金詐欺（特殊詐欺）への加担防止や大麻等の薬物乱用防止のための非行防止教室等の実施
- ・「こどもを守る安心の家」表示板の整備や子供安全対策のための広報啓発活動の推進



スクールサポーターによる非行防止教室

③サイバー犯罪防止対策

- ・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材の整備、捜査員の育成
- ・サイバーボランティアとサイバー犯罪対策アドバイザーの委嘱と活動の推進



長野県警察サイバーボランティア委嘱式

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①,②	非行防止教室	回	967	939	↘	990	↗	950	達成 県内の学校（小・中・高校）数（681校）が減少傾向にある中、前年度と同水準かつ各校1回以上の開催を目標とする。
③	指標なし								

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-6①	県民生活の安全確保	刑法犯認知件数	件	2022 (R4)	6,635	2023 (R5)	7,769	2024 (R6)	7,673	2027 (R9)	6,635
1-6①	県民生活の安全確保	電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害認知件数	件	2022 (R4)	198	2023 (R5)	227	2024 (R6)	224	2027 (R9)	90

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	3,718	3,782,252	34,150	3,820,120	2,903,068	3,306,983	-
R5年度	112,561	3,222,129	60,840	3,395,530	2,156,542	3,074,691	-
R4年度	32,351	3,844,578	△ 3,316	3,873,613	2,980,812	3,585,338	-

事業番号	16 01 01	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	■点検
事業名	安全・安心な社会づくりの推進事業		部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部・警備部	

7 主な取組実績と成果

①電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害防止を始めとした犯罪防止対策

○電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害防止対策

- ・A I を活用した電話対策を推進し、県下約800世帯にA I により詐欺電話を判別する機能を有する特殊詐欺対策アダプタを設置した。
- ・著名人を起用した広報啓発活動等を推進した。
- ・関係機関等との連携による水際対策を強化した。

○犯罪防止対策

- ・犯罪抑止効果が高い街頭防犯カメラの設置促進のため、「長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業」を推進し、申請のあった自治組織等20団体に対して補助金を交付し、県下に42台の街頭防犯カメラを設置した。
- ・侵入窃盗、自動車盗、車上ねらいなど、県民の身近で発生する犯罪手口や多発傾向にある犯罪について、令和 7 年 2 月から運用を開始した長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」により、積極的かつタイムリーに情報発信を行った。
- ・防犯意識の高揚を図るため、（公社）長野県防犯協会連合会と連携した小中学生を対象とした防犯ポスターコンクールの開催、各職域団体との連携による防犯活動の実施、地域安全運動や年末特別警戒の実施等、各種活動を推進した。



電話でお金詐欺被害
防止啓発用 CM



長野県警察街頭防犯
カメラ設置促進事業

②少年の非行防止・健全育成活動

- ・学校等と連携して、少年による電話でお金詐欺（特殊詐欺）への加担や薬物乱用の防止、SNS に起因する犯罪被害防止等に係る非行防止教室等を990回実施し、少年の規範意識及び防犯意識の向上を図った。
- ・子どもを守る安心の家の表示板を整備したほか、日本マクドナルド社等の協力を得てトレイマットやデジタルサイネージによる子ども安全対策のための広報啓発活動を実施した。



マクドナルドトレイ
マットによる啓発状況

③サイバー犯罪防止対策

- ・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材を整備した。
- ・長野県警察サイバー犯罪対策アドバイザーによる警察官を対象とした捜査能力向上のための教養を実施した。



長野県警察サイバー犯罪
対策アドバイザーによる教養

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①,②	非行防止教室	R5年度推移	↘	R6年度推移	↗	達成状況	達成
--------	--------	--------	---	--------	---	------	----

少年を加害者にも被害者にもさせないために、非行や被害の情勢・要因等について啓発することが重要であると認識し、非行防止教室の開催を学校等に積極的に働き掛けた結果、目標値の950回を上回る990回となった。

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

高齢者だけでなく、あらゆる世代において多額の被害が発生している電話でお金詐欺（特殊詐欺）や児童虐待、ストーカー、DV 等の人身安全関連事案が高水準で推移しているほか、サイバー犯罪、サイバー攻撃は悪質・巧妙化の一途をたどるなど、県民が安全と安心を実感できるためには、依然として課題が多い状況にある。

(2) 事業改善の方策

電話でお金詐欺（特殊詐欺）や匿名・流動型犯罪グループの犯行など、県民に不安を与える犯罪を防止し、県民が犯罪の被害に遭うことのない安全・安心な社会づくりのため、社会の変化が治安情勢に与える影響を捉え、事態に即応する諸施策及び地域住民や関係機関・団体と連携した各種活動による総合的な犯罪防止対策を推進する。

事業番号	16 01 01	細事業一覧（令和 6 年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	安全・安心な社会づくりの推進事業			部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部・警備部	

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	生活安全対策事業		24,064 千円	22,344 千円	36,674 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 6 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	生活安全対策事業	直接 委託 補助金	・詐欺電話判別 A I 機能付きアダプタ設置補助事業の推進 ・特殊詐欺被害防止放送等業務委託により、テレビ放送局と連携して、電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害防止用 C M・特集番組を制作 ・防犯対策事業を行う長野県防犯協会連合会への補助金交付 ・長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業の推進 ・長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」による犯罪被害防止等に係る情報発信活動の実施 ・ストーカー・DV被害者の一時避難場所の確保等 ・犯罪使用電話に連続架電する自動架電システムを111回線、約537万回運用し、無力化を図った。 ・特殊詐欺抑止対策のため、民間放送局と連携したキャンペーンを 2 回実施 ・長野県防犯協会連合会の自主防犯ボランティア育成・支援事業に対する補助金を活用し、防犯ポスターコンクールを共催、同コンクールの入賞作品を活用した防犯ポスター800枚、防犯カレンダー約1,600枚及び年末特別警戒ポスター約2,600枚を作成の上、学校や関係機関等に掲示したほか、各種防犯会議等を開催 ・長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業を推進し、申請のあった自治組織等20団体に対して補助金を交付し、街頭防犯カメラを42台設置 ・ライポくん安心メール、ヤフー防災速報を配信したほか、新たに令和 7 年2月に運用を開始した長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」による情報発信とアプリの利用者拡大を推進（R7.3末 アプリダウンロード数約2万3,400件） ・ストーカー事犯に係る警告件数は3件（R 6 年中） ・ストーカー・D V 被害者等延べ101人に対して一時避難場所を確保(R 6 年度)		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	子ども安全総合対策事業		28,893 千円	30,559 千円	40,261 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 6 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	子ども安全総合対策事業	直接	・学校等と連携した少年の非行防止教室、安全対策活動等を行うスクールサポーター経費 ・少年警察ボランティア等の活動に要する経費 ・少年の非行防止・健全育成活動等に要する経費 ・少年の福祉を害する犯罪等の取締り経費 ・学校等と連携し、スクールサポーター等による少年の非行防止教室等を990回実施（R 6 年度） ・少年の規範意識向上のため、少年警察ボランティア等の関係機関・団体と協働して、少年の非行防止・健全育成活動を実施 ・少年の福祉を害する犯罪等を積極的に検挙（R 6 年中検挙人員56人）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	生活環境犯罪対策事業		16,532 千円	18,102 千円	22,812 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	生活環境犯罪対策事業	直接 委託	・廃棄物の不法投棄などの環境犯罪捜査用資機材の整備 ・環境犯罪捜査用資機材を整備		
2	サイバー犯罪等対策事業	直接 委託 負担金	・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材の整備、捜査員育成に要する経費 ・サイバーボランティアとサイバー犯罪対策アドバイザーの委嘱と活動に要する経費 ・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材を整備 ・警察官を対象とした捜査能力向上のための教養を4回開催 ・警察職員及び企業を対象としたサイバーだよりを34回発行（R6年中）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	猟銃等講習関係事業		4,142 千円	4,422 千円	4,566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	猟銃等講習関係事業	直接 委託	・所持許可者に対する銃砲刀剣類一斉検査に要する経費 ・廃銃処理に要する経費 ・初心者講習、経験者講習、射撃指導員講習、技能講習、技能検定に要する経費 ・所持許可者に対する一斉検査を実施 ・廃銃処理を実施 ・初心者講習（猟銃等講習6回）、経験者講習（猟銃等講習30回）、射撃指導員講習、年少射撃資格講習、技能講習を実施 ・R6年中は技能検定の申請者なし		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	警備業講習関係事業		3,373 千円	3,355 千円	3,692 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警備業講習関係事業	直接 委託	・施設警備（1・2級）、交通誘導警備（1・2級）、雑踏警備（1・2級）、貴重品運搬警備（1・2級）等の検定に要する経費 ・警備員指導教育責任者資格者取得（新規・追加）講習、機械警備業務管理者取得講習等に要する経費 ・交通誘導警備（1・2級）、貴重品運搬警備（2級）の学科・実技検定を合計4回実施 ・警備員指導教育責任者（新規・追加）講習、機械警備業務管理者講習を合計8回実施		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	風俗環境浄化対策委託事業		7,187 千円	7,313 千円	7,366 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	風俗環境浄化対策事業	委託	・風俗営業所の管理者に対する講習に要する経費 ・新規風俗営業許可申請等に係る各種基準の調査		
			・風俗営業所の管理者に対する講習会を27回実施（受講者数318名） ・新規風俗営業許可申請等に係る各種基準の調査を81件実施		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
7	犯罪捜査活動費		285,340 千円	264,638 千円	279,166 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	犯罪捜査活動費	直接	・捜査技能伝承官を配置し、後継者育成、捜査力の向上と現場執行力を強化 ・犯罪の早期解決に必要な捜査用システム、装備資機材の整備等 ・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材等の整備		
		委託	・検視業務に要する資機材、検査手数料、死体調査等立会謝金等		
			・捜査技能伝承官による実務及び捜査同行指導を実施し、捜査員の能力向上と現場執行力の強化を図った（捜査技能伝承官による捜査実務指導331回・延べ382人、教養訓練11回・延べ275人） ・よう撃捜査支援カメラシステム10式整備 ・捜査用カメラを4式整備 ・静電気微物採取器17台整備 ・C T画像等各種検査手数料及び検視立会い医師に対する死体調査等立会謝金等を執行 ・検視業務に要する資機材を整備		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
8	広域重要犯罪対策事業		53,295 千円	53,593 千円	63,753 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	広域重要犯罪対策事業	直接	・犯罪の早期解決に必要な装備資機材の整備、機器電気料等 ・携帯電話通話料、捜査資機材通信回線料等 ・レンタカー借上げ料、システムリース料、訓練施設借用料等		
			・装備資機材の有効活用による重要犯罪の検挙 ・新規導入の装備・通信資機材を使用した犯罪捜査技術向上のための訓練を58回実施し、延べ1656人が訓練に参加 ・上記訓練のうち、事件の広域波及を見据えた他県警察との合同訓練を5回実施し、延べ614人（他県警察捜査員を含む）が参加		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
9	組織犯罪対策事業		42,543 千円	43,394 千円	45,163 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	組織犯罪対策事業	直接 委託 負担金	・通訳謝金、語学研修受講等 ・暴力団対策用システム、装備資機材の整備等 ・責任者講習委託料、保護対策用経費 ・公益財団法人長野県暴力団追放県民センターへの補助金 ・事件、事故捜査等に伴う通訳謝金を支払うとともに、部外講師による語学研修を6回実施 ・暴力団対策用システム、装備資機材等を整備 ・保護対策等のため、責任者講習を47回実施 ・公益財団法人長野県暴力団追放県民センターへの補助金を適正に運用		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
10	科学捜査力充実事業		131,212 千円	133,259 千円	144,819 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	科学捜査力充実事業	直接 負担金	・耐有害物質保護具の整備 ・DNA型鑑定試薬、危険ドラッグ試薬等消耗品の整備 ・鑑定用機器のリース料、保守点検、部品交換等に要する経費 ・鑑定技術向上のための各種学会への参加経費 ・人体に有害な薬品を取り扱うため、法律に基づく耐有害物質保護具を整備 ・DNA型鑑定試薬、危険ドラッグ標準品等消耗品を用い、鑑定を実施 ・鑑定用機器の保守点検、部品交換により、鑑定機器の維持管理を実施 ・鑑定能力向上、最新知見取得のため14学会の学術総会等に参加		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
11	犯罪被害者支援事業		7,058 千円	7,815 千円	9,295 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	犯罪被害者支援事業	直接 補助金	・犯罪被害者等支援に関わる広報・啓発活動の経費 ・犯罪被害者等の経済的、精神的負担軽減に要する経費 ・被害者支援員育成のための研修参加経費 ・NPO法人長野犯罪被害者支援センターの被害者支援事業に対する補助金 ・公費支出制度を運用し、被害者の経済的、精神的負担軽減を図った（身体犯等被害者診断書料等28万1,229円、性犯罪被害者に対する検査・避妊薬等56万3,424円、カウンセリング等費用171万5,855円、一時避難場所宿泊料4万8,400円、被害者遺体搬送費用33万6,600円、死体検案書料110万円等）。 ・NPO法人長野犯罪被害者支援センターへの補助金を適正に運用		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
12	地域警察強化総合プラン推進事業		231,824 千円	272,294 千円	281,679 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域警察官の現場執行力強化	直接	・交番相談員の配置 ・地域警察官の受傷事故防止資機材の整備等 ・無線中継局回線料等		
			・95交番に92名の交番相談員を配置し、来訪者対応等に従事 ・地域警察官が勤務時に着装する耐刃防護衣等を整備 ・交番・駐在所等に設置されている無線中継局により、携帯型無線機や高度警察情報通信基盤システム（PⅢ）を効率的に運用		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
13	通信指令システム維持管理経費		457,610 千円	471,149 千円	472,116 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	通信指令システム維持管理経費	直接	・通信指令システム等の維持管理経費 ・高度警察情報通信基盤システム等の回線料		
			・110番総件数112,336件、前年比+407件 - うち有効件数93,804件、前年比+7,063件		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
14	精強な第一線警察の構築事業		18,267 千円	17,345 千円	17,557 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	優秀な人材確保	直接 委託	・警察官募集広報活動経費、試験会場費用等 ・インターネット広告を活用した情報発信の強化		
		負担金	・長野、松本、東京、愛知の4会場で採用試験を実施 ・LINEの有償プランを契約し、受験者に対するタイムリーかつ効果的なメッセージを配信 ・有料転職サイトへの公告掲載を契約し、転職希望の社会人を対象に求人情報を配信 ・地域新聞へのインパクトのある採用募集広告の掲載による情報発信力の強化 ・採用辞退防止のための最終合格者に対する体験型イベントの開催 ・オンライン説明会等の開催による県外の受験対象者の参加率及び利便性の向上		
			※令和6年度オンライン説明会17回開催 ※令和6年度警察官採用試験受験者527名（前年度比△109名・△17.1%）、競争倍率3.1倍		
2	警察官育成・教養事業	直接 負担金	・部外講師等による教養 ・訓練用機器のリース、術科訓練用消耗品の整備、各種大会参加への負担金 ・緊急自動車運転技能向上のための訓練経費		
			・部外講師等による教養を44回実施		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
15	訪日外国人の安全・安心確保事業		3,500 千円	1,364 千円	- 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	訪日外国人の安全・安心確保事業	負担金	・他事業へ統合したことにより事業廃止		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
16	航空機運用経費		407,617 千円	330,108 千円	701,311 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	航空機運用経費	直接 委託 負担金	・航空機運航維持管理に要する修繕料、燃料費、消耗品費、特別点検料等の経費 ・整備士等講習経費 ・ヘリコプターテレビシステム保守点検経費 ・操縦士資格取得1名、航空機飛行時間428時間25分（2機合計）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
17	警察広報・相談活動充実事業		1,150 千円	8,949 千円	2,505 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察広報・相談活動充実事業	直接 委託	・県警ホームページ運用、広報用イラスト作成等に要する経費 ・県警ホームページ令和6年12月末のアクセス件数787万6,010件（前年より約70万件減少） ・県警シンボルマスコットの新ポーズを16パターン追加し、合計60パターンとなり、活用が広がった。 ・電子メールにより受理する相談件数は、令和6年12月末で1,542件と多くの意見、要望、苦情等を受信し、行政サービスが向上		
2	警察音楽隊活動経費	直接	・県警音楽隊の活動に要する経費 ・令和6年中は、派遣回数60回、約1万7,020人の聴衆に演奏を披露し、警察広報を実施		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
18	飯田警察署・南信運転免許センター建設事業		- 千円	7,238 千円	61,893 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察署建設工事	直接 委託	・設計業務 ・基本設計業務完了、令和6年度から令和7年度にかけて実施設計を実施		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
19	交番・駐在所再編整備事業		391,012 千円	447,087 千円	399,126 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	交番・駐在所再編整備事業	直接 委託	・交番、駐在所庁舎の建設工事 ・庁舎の長寿命化改修		
			・1 交番、1 駐在所を新築、5 駐在所を改修		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
20	警察施設整備事業		699,728 千円	620,143 千円	713,229 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察施設整備事業	直接 委託	・交番等へのネットワークカメラ設置 ・警察庁舎等の改修		
			・交番ネットワークカメラ設置事業（10警察署42交番）		